

刊夕日九月五

# 常警每日新聞

定額一圓二角五分  
 廣告料五圓  
 日曜祭日の日休刊  
 發行所 常警每日新聞社  
 印刷所 常警每日新聞社

## 谷底と富士山

真繼 雲山

(二)

それは人間とは生きるといふ意識のために美味を欲求するといふ煩悩が本能的にはたらいであつてゐるのであるから、深く咎むべきでないかも知れぬが、同じお櫃の御飯ならば眞つ中も外椽も風味に變りのある筈はないそれを他に先んじて眞つ中を掘るといふのは論理的にみて後の他人に不味を與ふる結果となり、たとへ本能的、不意識的にもせよ、己れ先づ美味を採りて他に不味を與へんといふは賤しむべき心事とするの外なく、菩薩の行願たる『自未得度先度他』を距ること甚だ遠い。

同じ味の漬物であるのに、眞つ中からツマミ出して頭部や尻尾を残すといふのも御飯の谷底式と似たり寄つたりの心事である、反對に漬物は旨まさらうな部分が残してお櫃の御飯は富士山の形に残りゆく家庭ならば先づノ、及第點と謂ひつべしである、更にまた漬にける醬油をダフ／＼と注いで後に捨てねばならぬを勿体ないと考へない人は、一家の經濟の榮ゆるためしは

ない。三錢、五錢の釣り銭をあつちこつちに置き忘れるといふ家庭の前途は測り知るべきのみ。米一粒、漬物一きれ、醬油一滴の價の大小を言ふにはあらず、それが心のあらはれだとして見れば問題として甚だ大きく

### ノット

色インキの汚點はアルコールでしめしとり、あとは石鹼で除る。

い、而かも食事に關する斯かる些々事は氣附く人ありとも容易に他人には注意してくれぬのでゆえ、誤りて谷底をつくり、はらわたを見すかさねぬやう平日の三恩修養が肝要である。

錦繪の畫題にお竹如來といふのがある、或る家の下女いつも流し元の御飯粒を流し捨てずに丹念に集めて食しけるが、さる浮氣男彼

### 明日の献立

【朝】みそ汁、わかめ、竹の子  
 【晝】にしん味噌煮  
 【晚】竹の子めし、竹の子油揚げ

の女の美貌に云ひ寄らんとて夜陰障子の外に這ひ寄りしに御光の輝やけるに驚き拜すればまがうかたなき大日如來のお姿にてありける

に、件の男膽をつぶしけるとなん。如何さま左程の心事の女中にてあらば美はしくもあり、後光の圓相、大日如來の如くでありしならん。恩を知り恩に報ゆるが人の道佛の道である。佛道の要諦は感恩生活に始まり、感恩生活に終る。

## 美味！ 芳醇！ 宗正らひた

山崎合名會社  
 電話一〇番

市原醫院  
 平町 田町  
 電話一四番

旭硝子株式會社製品  
 赤菱印  
**板ガラス**  
 菓子 壺  
 菓子 食器  
 其他 各種

松崎硝子製作所  
 平町新川町(電話一四二番)  
 支工場 仙臺市榮町(電話五九七番)

**外科**  
 X光線科  
 性病科  
 外科  
 安齊外科醫院  
 平町 田町  
 電話四七五番

是非御利用を  
 營業時間午後九時迄  
 平町四丁目河岸通り  
**三井**  
 質店  
 電話六〇六番

懸賞尋不白轉車  
 弊店名義新品車 一臺  
 鑑札番號 福島縣一〇四二八〇番  
 平 六、九四一  
 右新品自轉車ハ去ル三月二十二日購入セシガ、四月八日以來行衛不明トナリシ故、發見御知ラセ下サレシ方ニハ懸賞金五圓也。御届ケ下サレシ方ニハドナタニ不拘金拾圓也ノ懸賞金ヲ差上ゲマス。  
 平町三丁目北裏(元郵便局裏通り)  
**共榮漆器店**  
 各國産 漆器商

全外 般科  
 醫學博士 渡部 義夫  
 小兒科  
 女 醫 渡部 きい子  
 内科  
 平町田町大通り(電話二七七番)  
 入院應需 **渡部 外科**

磐城セメント會社特約店  
**久全屋**  
 磐城平町五丁目 電話九番九九番  
 □良品廉賣に勝る商略なし  
 □確實敏捷は 久の生命なり

吸入用酸素純度 99%  
 度量衡  
 モノサシ  
 マス  
 ハカリ  
 体温器  
 寒暖計  
 ●秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス  
**關内藥局**  
 電話四〇番

**中村齒科醫院**  
 平町 鍛冶町 七

### 郡下の縣稅

#### 三萬圓滯納

##### 徹底的整理斷行

縣稅務平出張所の七年度滯納額整理は今月中に實施されるが、明十日午後よりは縣の西岡庶務課長が來平し直接各係員の整理督勵に當る等の關係から全所員は近く徹底的整理に着手する筈であるが、同出張所の七年度未納額は目下郡下十七町村に

### 平青年團總會

#### 團長に柴田氏當選

平町青年團總會は昨八日午後一時より丸友ホール樓上に於いて開き國歌合唱、團長の挨拶、庶務會計報告、後役員改選の結果左の如く決定三時散したが、尙前團長多田井笑次郎、後藤桂仙、金成泉一郎兩副團長の三氏は顧問として推薦された

### 平保護者會

#### 十五日に總會

平町小學校保護者會にては昨日午後三時より第一小學校に於いて評議員會を開き役員改選を行つたが會長には井上貞治郎氏副會長には大嶺庫氏を再選し後評議員高木喬氏提案に係る各學校への囑託看護婦設置の件を附議したが可能性充分にて尙來る十五日の總會に決議する事になつた

### 川崎氏

#### 立候補決定

平町會議員選舉は期日の切迫と共に選舉気分は稍々本格的領域に入つて來たが長橋町では豫選會の結果川崎文治氏を公認に決定交の

團體競技に於いて優勝し個人競技も同支會の杉山今朝吉氏が一等、馬目太平治氏が二等を獲得した

### 平各中等學校の

#### 汽車通學

平町各中等學校にては鐵道省より列車増結及び時間改

### 働らきたい

#### 人はないか

##### 平紹介所で募集

耶摩郡東村横向温泉地内縣管道路の工夫募集に就いては其後同紹介所で斡旋の結果既に廿餘名の希望者を現場に送つたが尙收容人員に達しないので募集中であるが希望者は來る十五日迄に同所へ申込され度

### 平各小學校

#### △シ齒豫防

平町各小學校にては來る六月四日日本齒科醫師會主催の下に行れる第六回△シ齒豫防デーに際しては各校長が講演をなすと共に兒童に對し各々宣傳ビラを配付すると

### 平第一校の

#### 健康兒童

##### 忠太郎君を推薦

平第一小學校にては東京朝日新聞社主催文部省後援の全日本健康優良兒童表彰會に北月町八番地染物業田中芳太郎氏五男忠太郎君を推薦したが忠太郎君は目下尋常科第六學年生にして成績優良身長一五一米、体重四二、八斤、概評甲胸圍七二、五厘あり運動記録は五十米七秒五分ノ一、走幅跳三米

正の參考資料として汽車通學生調査方の通牒に接し調査した處に依ると各學校の現在数は左の如くである

(磐中)上り二二四 下り三二七 磐越五七(磐女)上り一六 下り二二六 磐越一(商平)商上り七二 下り三九 磐越七

既報平職業紹介所に過般人夫の斡旋方を依頼して來た

### 入遠野村議

#### さのう選舉執行

石城郡入遠野村の村會議員選舉は昨八日執行され開標の結果左記十二氏が當選した

- 蛭田政道 小澤清一 鈴木政一 鈴木福太郎 大谷義次 佐川五郎 永山忠一 小澤安太郎 上遠野朝衛 圓通正造 折笠源作 平子重孝

### 平町人事

#### 回出生

- △六間門五 當時仙臺市南鍛冶町二二四 奥津昌氏 長男昌夫
- △柳町一三 加藤隆四郎氏 二女嘉子

### 回婚 姻

- △茨城縣多賀郡助川町一五五八 錦司千代丸(三二) 鎌田町一六 鯨岡ハナ(二六)

### 平職業紹介所報告

#### 回人を求める方

- △農夫 四十以下 委細面談(飯野村某)
- △雜夫 四十以下 尋卒
- △給料面談(平町某)
- △商店雜役 二十才 尋卒
- △給料面談(平町某)
- △商店員 二十二以下 尋卒
- △月十圓(平町某)

### 回職を求める方

- △飲食店員 二十九才 尋卒
- △給料面談(新潟縣某)
- △土工夫 四十八才 尋卒
- △給料面談(平町某)
- △事務員 二十一才 中卒
- △給料面談(大浦村某)
- △運送店車力 二十一才 高卒
- △給料面談(玉川村某)
- △女中 三十六才 高卒
- △給料面談(長野縣某)

### 一冊の代金

#### 御希望通りな

### 五冊の雑誌

#### 自由に讀める

### 川崎 回文庫

中込次第(規則書進呈) 電六三〇番

### 五月人形陳列會

#### 非常時日本の心意氣 尙武人形

◎品と値で常に祝品界をリードするフクダヤの名作品を御覽下さい。

- 御座敷飾セット 六圓ヨリ百五十圓迄
- 武者人形 一圓ヨリ三十圓迄
- 金太郎人形 五十錢ヨリ十八圓迄
- 五巾外のぼり 十圓ヨリ四十五圓迄
- 大鯉のぼり 二圓ヨリ四十八圓迄
- 二丁目のフクダヤ

### 貸切の御用命は!!!

#### 獅子吼(四四九)ノ勢デ

眞先ニ.....(マツサキ)

三九二タクシーへ!!!

### 門專 産科 婦人科 花柳病科

#### ◎入院隨意

### 井坂醫院

平町田町 電話五五九番

### 家政婦

御申込 次第早速お手傳ひに

料金は極めて低廉です

平町紺屋町二(電呼六五二)

### 上原家政婦會

# 玉川村安立寺の

## 小作調停裁判

### 四十年來の係争明るみへ

石城郡玉川村大字岡小名中野喜傳治は同村安立寺住職渡邊文彌を相手取り日本平區裁判所に小作料調停の申立をなしたので近日平區裁判所に於て中島判事係り駒木根玉川村長及び荒川忠治各調停委員立會の下に調停を行ふ事になつたが同事件は平區裁判所に於ける本日迄の債務調停申立件數百七十餘件の中小作料に關する調停申立は之がトップにて事件の内容は申立人中野は壇家の一人にて四十年前より安立寺所有の同村字岸六十四番地田九畝十三歩外四筆を一ヶ年小作料六石五斗にて小作して居たが今より三十七八年前當時の住職渡木井氏が死亡すると共に養子瀧次郎が寺所有の財産を處分したので壇家一同は寺の爲めに訴訟を提起し十三年間に亘り繫争中莫大なる訴訟費用の爲め寺の財産は言ふ迄もなく壇家の私財迄も無くなり全く窮境に陥りたる時小名濱町柳内兵衛氏の援助に依り勝訴となりその後同氏の援助に酬ゆる爲め小作料は全部同人に支拂ふ事を約したるものなるが昭和六年四月渡邊文彌氏が住

職となると共に小作料の請求をなしたので誰に支拂ふ可きものなるや調停を求めたものであると

### 小年赤十字團 卒業生も加盟

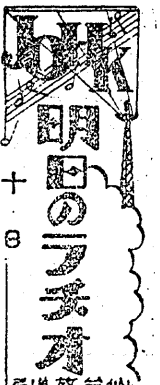
平第一小學校にては從來少年赤十字團の組織は尋常科

### 年に増加する 不健康兒童

#### 平校對策を研究

平町各小學校にては四月現在に依り全校兒童の身体検査を行つた處全校兒童約四千の内發育不良九百五十八名、榮養不良が四百六十五名あり本年も相變らず例年に比し是等不健康兒童の數が多いので學校當局並に町當局に於て善後策を講ずべく目下調査研究中であるが各校別は左の如くである

- △第一小學校 發育不良 四〇二 榮養不良 二三八
- △第二小學校 發育不良 三七四 榮養不良 一一〇
- △第三小學校



明日の天気 報豫氣天 今晚も明日も南西の風晴曇相半す

### 今晚の部

- ▼後六、〇〇 子供の時間 獨唱と管絃樂 獨唱黒澤貞子 管絃樂東京ラジオオーケストラ
- ▼後六、二五 趣味講座「現代に應用される忍術の話」

### 伊藤銀水

- ▼後七、三〇 講演「獨逸の政變と教育」廣島文理科大學教授新見吉治
- ▼後八、三〇 浪花をどり 北陽演舞場より中繼
- ▼後八、〇〇 連續講談「難波戦記」第一席旭堂南陵
- ▼後九、三〇 時報 ニース

### 氣象通報 番組告

- ▼前九、一〇 料理献立「むし鱈にさやえんどうにマヨネーズソースかけ」阿部やへ
- ▼前一〇、三〇 家庭講座
- ▼後一〇、〇五 満州より
- ▼後二、〇〇 婦人講座「歌の正しきうたい方」十五長坂好子
- ▼後二、二〇 野球試合状況 東京大學野球聯盟リーグ
- ▼戦一明治神宮外苑球場より中繼

### 俄大盡 四圓を踏む

石城郡飯野村字谷川瀬居住山野邊定之助(三)同く阿部清勝(三)の兩名は昨八日午後十時頃平町南町飲食店中村屋方に於いて現金廿圓を所持してゐるが如く装ふて四圓餘の遊興をなし代金の支拂を請求されるや無一物と判明したので其筋に突出された

### 水戸部に不定期刑 けふ平區で判決

平町鎌田町五十番地荒川仙次郎方水戸部忠吾(三)假名が昭和六年八月頃より十數回に亘り奉公先なる荒川方に於て同人所有の饅饅餛飩等四十箱價格五十圓餘窃取したる外鹿島村大字上矢田精米業鶴沼廣方より現金百五十圓を窃取したる住居侵入及び窃盗事件の公判は本日午前十時より平區裁判所に於て關口判事係り三堀檢事立會の下に開廷され事實取調べの上檢事より少年法により懲役一年以上三年以下を求刑されたが判事より即決求刑通り言渡された

### 四倉町會 豫算更生其他

石城郡四倉町では昨八日午後一時より町會を開き本年度災害復舊工事資金として七千六百圓を中央金庫より借受ける案其他を可決したが小學校増築豫算に就いての町會は来る十一日町長改選の町會は十四日に改めて開會される事になつた

### 郡下女生徒へ 優勝旗を授與

磐城高等女學校にては毎年秋季陸上運動會當日行れる

### 一網三名 小名濱の賭博

石城郡小名濱町字竹町三十三番地大森捨吉(三)方昨夜午後七時頃同町同町上町賭博前科五犯土工永山新三郎(三)及び同町竹町コソク(三)職鈴木八衛(三)の三名が十丹と稱する賭博開帳中密行中の駐在署員に檢舉された

### 高木氏美譽 櫻苗木を寄附

平町長橋町いはい新報社高木喬氏は此の程平町外内郷飯野二ヶ村惡水豫防組合に

### 俄然十錢高値 産米共販の新相場

石城販賣利用組合神谷農業倉庫の共同販賣は昨八日同所にて行はれ五等米五十八俵等外百三俵計百六十四俵を入札せる結果四等建値一俵八圓十八錢を以つて平町大谷要次郎氏に落札したが前回に比して一俵に付十錢

### 高木氏美譽 櫻苗木を寄附

平町長橋町いはい新報社高木喬氏は此の程平町外内郷飯野二ヶ村惡水豫防組合に

# 幕末剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演  
近藤紫雲畫

第三百三十三號

親父は俺の家來

新三郎は若黨の治平に酒をすゝめ

新「今年は吉原で櫻を例年より多く植えるさうだが見物旁々俺と一緒に遊びに行き、三ッ蒲團の上で女の吸付煙草を喫んで見ろ」

治「これは恐れ入りました貴下が緋い襦袢を着てお戻りになつた時は、斬られて血に染つてゐるかと思ひました」

新「馬鹿なことを云ふな、定めし親父は怒つてゐるであらう」

治「呆れて居ります、何うして新三郎のやうな放蕩者が出来たか、これも何ぞの因縁であらう」と申して居られます」

新「さうだらう、侍としては俺は粹だからな、母は寝てゐるか」

治「貴下のことを御心配なさる爲にお身体をいためまして兩三日お臥みなすつて居ります」

新「氣が小さいな、俺は謀叛人ではない、只女狂ひをして酒を飲んで遊び歩くばかり、天下の御法にふれる程の悪事をしてゐる者ではない、さすれば心配す程

の大事でもなからう、時に治平、俺は此上にも放蕩すればとて親父が勘當するとは出来まい」

ないな、イヤ隠すな、それは乳母から聞いたぞ、俺が七歳の時であつたが乳母につれて馬場で遊んで居た、恰度春のことで嫁菜が馬場の堤に生えてゐたからそれを摘んでゐると、馬を牽ひて来たは家老の馬丁だ、其の後から伴が来た、すると馬丁が御家老の若様が馬の稽古をなさるから其處に居ては邪魔になる早く其處をお引き取りなさいと叱り付けた、此時に乳母がホロホロと涙を流して世が世ならば貴下は御家老の若



當なさいます、貴下は一代御家は末代、家名を汚す様な作を家に置くことはなりませんまい」

新「そんな事を親父は申して居るか、しかし俺を追い出す事は出来なからう、なせ勘當することが出来ぬと云ふは俺は親父の實子ではない、イヤ隠すな、それは乳母から聞いたぞ、俺が七歳の時であつたが乳母につれて馬場で遊んで居た、恰度春のことで嫁菜が馬場の堤に生えてゐたからそれを摘んでゐると、馬を牽ひて来たは家老の馬丁だ、其の後から伴が来た、すると馬丁が御家老の若様が馬の稽古をなさるから其處に居ては邪魔になる早く其處をお引き取りなさいと叱り付けた、此時に乳母がホロホロと涙を流して世が世ならば貴下は御家老の若

胤でございます」

であれば何ぞ失策をした時に手討する」

新「さうだとな、乳母の申す處によると先代が侍女に手をつけて産ませたが俺ださうだ、奥方に遠慮して懐妊してゐる侍女を今の親父にくれたさうだ、親父は古物拜領したんだな」

新「まア一杯やれ、酒は相手が必要な味が悪い、貴様にも迷惑をかけて氣の毒だ、俺が當家を相續すると樂をさせるぞ、今暫く辛抱しろ、その内には親父も隠居いたすか、さなくば死ぬだらう、長く生きて居る様

**梅毒** 淋病 皮膚病 婦人病

**林病** 腸胃病 門專

松村 院醫科

平南町 電話一〇七

**看護婦急派**

の求めに應じます

平町南町

**平看護婦會**

電話三〇七番

木炭代用この上のない經濟の

徳用な **豆炭**

壹袋正五貫目入金 八十錢也

御注文次第御届ケ申シマス

三丁目(電話六六三番) 磐崎屋酒店

一丁目(電話五九六番) 菅本武雄商店

白銀町(電話二九九番) 水野氷店

六丁目 矢吹石炭商店

平露前(電話三七番) **阿部石炭商店**

◎特約店募集致シマス

**高久病院**

院長 醫學士 高久 忠

副院長 新潟醫學士 赤羽 清

藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄

内科小兒科 外科花柳病科 平町田町 電話五一三番

耳鼻咽喉科 レントゲン科

男女安全豫防藥

新發賣 **志のぶ錠**

しのぶ錠は花柳病の豫防藥たるのみならず〇〇〇の外のコシケ、子宮、内膜炎、陰加答兒並に婦人〇部の癢痒等の治療の目的に用ひられる事即ち〇〇〇の豫防と治療の二重奏をなします

專賣所 **阿康藥舖**

平古銀治町(電話四四番)

**吉田眼科病院**

平露前町、電話六八番